

日放技発第 1148 号
日臨工総発第 2022-18 号
4 日臨技発第 330 号
令和 4 年 9 月 9 日

各都道府県診療放射線技師会会長 殿
各都道府県臨床工学技士会会長 殿
各都道府県臨床（衛生）検査技師会会長 殿

公益社団法人 日本診療放射線技師会
会長 上田 克彦
(公印省略)

公益社団法人 日本臨床工学技士会
理事長 本間 崇
(公印省略)

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
代表理事会長 宮島 喜文
(公印省略)

令和 4 年度地域医療介護総合確保基金(事業区分 6)の追加募集等について(周知)

貴会においては、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、当会の事業活動にご支援、ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、標記については、厚生労働省医政局医事課医師等医療従事者働き方改革推進室から各都道府県医療勤務環境改善ご担当者様あての事務連絡（令和 4 年 8 月 9 日付別紙 1 参照）が発出されております。この事務連絡は、消費税収を財源とした地域医療介護総合確保基金の更なる活用のため、事業区分 6 の主な活用事例を提示し追加募集が行われているところです。

特に、3 技師（士）は、活用事例の中にもあるタスク・シフト/シェアにかかる経費のうち、厚生労働大臣指定研修を受講し医師の働き方改革を進めるために準備しております。

については、受講される技師（士）の負担軽減のために管内の医療機関に対し、この事務連絡に基づく追加募集についてご検討いただけますよう周知方お願い申し上げます。

(添付資料)

別紙 1 令和 4 年度地域医療介護総合確保基金（事業区分 6）の追加募集等について

別紙 2 地域医療介護総合確保基金

※基金資料の 4 ページ「勤務医の労働時間短縮の推進」に補助の対象となる医療機関や交付の要件が記載されております。

各技師（士）会長から施設長あての周知依頼例

〇〇〇発 △△ 号
令和4年9月〇〇日

医療法人社団◇◇◇病院長 殿

〇〇社団法人 〇〇〇技師（士）会
会 長 〇〇 〇〇

令和4年度地域医療介護総合確保基金（事業区分6）の追加募集等について（依頼）

貴院においては、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、当会の事業活動にご支援、ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、標記について、別添のとおり日本診療放射技師会長、日本臨床工学技士会理事長、日本臨床衛生検査技師会長の連名による周知の依頼がありました。

これは、厚生労働省医政局医事課医師等医療従事者働き方改革推進室から各都道府県医療勤務環境改善ご担当者様あての事務連絡（令和4年8月9日付別紙1参照）が発出され、消費税収を財源とした地域医療介護総合確保基金の更なる活用のため、事業区分6の主な活用事例を提示し追加募集を行っていることを踏まえたものです。

特に、3技師（士）は、事務連絡の活用事例の中にもあるタスク・シフト/シェアにかかる経費のうち、厚生労働大臣指定研修を受講し医師の働き方改革を進めるために準備しております。

については、この事務連絡に基づく追加募集についてご検討くださいますようお願い申し上げます。

（添付資料）

別紙1 令和4年度地域医療介護総合確保基金（事業区分6）の追加募集等について

別紙2 地域医療介護総合確保基金

※基金資料の4ページ「勤務医の労働時間短縮の推進」に補助の対象となる医療機関や交付の要件が記載されております。